

日時：平成 22 年 2 月 3 日 18:00～21:00

場所：新日鉱グループ六本木クラブ

参加者（役職名敬称略）町田、永田、牛場、湯浅、小谷、土居、鈴木、長谷川、香坂、八尾、真壁、小嶋、岩田、炭竈、品田、竹内、神島、青木、相澤、腰高、古川、俣野、大川、坂上、海崎、計 25 名

【報告事項】

1. エリアネットワーク（永田）

各地区の会合の終了報告、総括。09 年度は過去最高の 81 名の参加者。中四国だけは日程・場所変更もあり参加者は少なかった。10 年度は 9 月の北海道・東北を皮切りに行う。東海地区以外はほぼ日程は確定しており、多数の参加を見込んでいる。

2. SO 関係（湯浅・小谷）

東京の 6 会場のうち 5 会場（代々木、多摩、杉並、目黒、世田谷）にそれぞれ楽籠 OB が核として活躍中。東京代表チームのコーチも楽籠から選出されている。楽籠 OB 会からの 3 万円は、9 月に開催された SONT 創立 15 周年記念バスケットボール競技会の楽籠 OB、現役、KGB 現役多数ボランティアの打ち上げ懇親会補助として使用。

3. 現役担当（青木）

3 月 20 日楽籠の卒業式、新橋「新橋亭」で予定。

【協議事項】

1. 来年度現役の「遠征」について

- ・学生にアプローチしているが、学生からの意欲は感じられない。来年度は現時点で「無理」と判断している（現役担当より）。
- ・OB の推進役の熱意も以前と違い消えつつある。若手 OB 参加者の出現が望まれる。
- ・海外遠征のハードルが当初と比べ低くなっており、安く海外にいける状況もある。
- ・遠征経験者の OB からも反応が無く、それが現役の意欲が失った理由ではないか。
- ・無理して強行しても、人数が集まるかどうか不安。
- ・タイならばコネクションもあるので、準備期間は短くてすむ。
- ・リミットは 4 月なので、それまでに意見を広く聴取したい。
- ・バンコクが政治的に不安定というのは誤解で、社会的には極めて安定している。

2. 今年度決算・次年度予算関係（大川）

- ・別紙参照。今年度の特別会計が議論の対象となったが、まだ 55 周年企画がかたまっていないため、さしあたり大枠として 120 万円程度を確保する方向でまとまった。
- ・会計担当より年会費納入についてのお願ひ文書が出された（会報送付時に添付）。

3. 55周年企画案（湯浅）

- ・湯浅さんより、上野の美術館を借り切って記念パーティーをするという企画の提示があった。特段の異論はなく、各世代で実行委員を募り、具体化に向けて動き出すこととする。
- ・予算については、前回の幹事会で出た「川先伝」の印刷費用や現役の遠征（あれば）なども含め、特別会計より確保する。

4. その他（永田）

- ・ANWより、実情に合わせた会則変更のお願いがあった。幹事会の中では、特段の異論はなく、総会場で正式に了承を得るものとした。

☆次回はOB総会。3月27日（土）13時～16時、三田クラブにて。

以 上